

ある子が、校長室を訪ねてきました。「水道の数が知りたい」というのです。「どうぞ」と入室を認めると、8人ほどが並んでいました。「〇〇さんが見れば分かるんじゃない」と言うと、「いや、みんなで見た方が、後でみんなに信用してもらえる」と言うのです。

8人の訪問者は、水道の数を確認し、「よし、みんなに教えてあげよう」と、嬉しそうに部屋を出て行きました。